

熱中症を防ごう!

7月は「熱中症予防強化月間」です。
自覚症状が無くても定期的に水分・塩分の補給を心がけましょう。



発行所
〒960-8011福島市宮下町11-31
全建総連 福島建設ユニオン
執行委員長 宮地 明
編集者 渡辺 克也
TEL 024-535-2845
FAX 024-535-2860
E-mail yunion@kensetu
fukushima.gr.jp

全建総連福島
第54回定期大会

宮地県連執行委員長留任

青木書記次長議長務める

五月二十五日(日)・二十六日(月)両日において、郡山市磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」で、福島建設ユニオンから十二名の代議員出席、総勢百九十九名の参加で全建総連福島第五十四

回定期大会が開催されました。大会議長には、全建総連の斎藤喜代江代議員が務めました。

宮地県連執行委員長の挨拶の後に、第五十三年度経



大会の様子



挨拶をする宮地委員長

復興大臣根本匠衆議院議員が挨拶に駆けつけ、「原発事故についての復旧復興に

午後二時二十分より各分科会に移り運動方針が決まり、終了後福島建設ユニオン代議員が一部屋に集まり

結果報告、一日目が終わりました。二日目は、福島建設ユニオン青木代議員が議長を務めました。分科会でまとめた案を各専門部代表が提案し、質

疑応答では、福島建設ユニオン二文字屋代議員や他の単組から質問。システム構築の予算化、青年部、主婦の会などの予算化に、執行部の鈴木書記長の応答に問題も無く、第五十四回運動方針案が承認されました。

宮下町

「金目」発言がとうとう出てしまった。本音だからだ。地元での説明会は十六回も開かれている。国の集まりなのに大臣以下幹部は一回も出席せず、事務局だけだ。出席もせず、住民の生の声を聴きもせず、報告だけを聞いて、あまりにも軽すぎる発言だ。もともと、住民によりその気持ちなどあるとも思えない。

増税前に大量にティッシュに自動車にガソリンを満タンにした話が聞かれました。二日目は、青森県板金組合のはからいで、「ねぶた団地」を特別に見学することができ、ねぶた本体の骨組みや電燈の配線の様子を見てきました。会長 吉田 真知子

様々な活動報告

北東地協流集主

分科会は『我が家の増税対策』

六月八日(日)・九日(月)の二日間にわたり、青森県青森市浅虫温泉「海扇閣」において、全建総連北海道・東北地方協議会第二十一回主婦交流集会が行われました。工藤政志郎北東地協会長挨拶の後、各道県連、組合ごとに主婦の会活動報告があり、紅茶教室や

め会場を移動し、私は「我が家の増税対策」に参加

多く使い、増税対策に役に立たなかったことや、ほとんどの主婦が三月中

最後に飯坂建設組合の加藤県連執行委員長が、「私の最後の仕事になりました。今後全建総連のますますの発展と皆様のご健勝を祈念して」との閉会の挨拶があり、「団結ガンパロ」を全員で三唱し、閉会となりました。書記長 宍戸 富雄

現在、地元では将来へ向けての生活再建の話合いが続けられている。住む家も、仕事も無い。補償金だけの生活で将来はあるのか。当然生活費の増額を要求した。東電は二十五日、あっさり拒否した。金目とは国と東電の事ではないか。

組織拡大のために

楽しく和やかな 新加入者説明会

ドア越しに笑い声も



説明をする宍戸書記長

五月三十日(金)午後六時三十分から、組合事務所
で新加入者説明会が開催されました。

私は隣の部屋にいました。教宣部長 渡辺 克也

長、青木書記次がドア越しに笑い声も聞こえ、渡辺書記次長が出席し、新加入者の若い二人と私の紹介者の阿部君との計六人で組合事業の説明が始まりました。説明が済み、と広めて行きたいと思いましたが、

これからこの組合組織拡大のために、組合の事をもつて、

五月三十日(金)午後六時三十分から、組合事務所

業組合
木組
土同
協

伝統芸から ダンスショーまで

第二十一回定例総会懇親会



説明会の様子

私は担当 去る五月二十三日(金) 理一人、市会議員一人等合
では無かつ 午後五時三十分より、サン わせて招待者三十六人、総
たのです パレス福島において、福島 勢六十七人の参加でした。
が、紹介者 県北篤土木業協同組合第二 懇親会の前に、五時より
がいました 十一回定例総会懇親会が開 サンパレスの外で、福島若
ので付き添 催されました。 露会による梯子乗りの芸が
いで見学し 組合員十九人、福島若 披露されました。
ていまし 会十一人、事務員一人参加 四人の方々がかわるがわ
た。 と、さらに国会議員代理一 る梯子に上り曲芸を披露
宍戸書記 人、県会議員一人、市長代 し、一つ一つの形のポーズが
決まると大きな拍手です。

訓練校卓球大会

建築科上位独占

7人全員参加



君平真野 菅野真平
君幸根 関根孝幸

建築科では七人全員が参加し、トーナメント方式で試合に臨みました。始めは笑いがありました。勝ち進むうちに真剣になり、建築科の訓練生が上位を独占し校長賞を授与されました。

▽上位成績者

建築科一位 関根孝幸君
二位 菅野真平君
三位 佐藤秀俊君
建築科長 吉田 光雄

六月二十一日(土)、福島共同高等職業訓練校の体育授業のひとつとして、卓球大会が同校二階講堂で十六人が参加して行われました。

て、卓球大会が同校二階講堂で十六人が参加して行われました。

福島住宅リフォームセンター

全十一事業所で 事業活動展開

定期総会 議案はすべて承認

五月二十三日午後五時より、福島住宅リフォームセンターの第二十七回定期総会がウエディング・エルティで開催されました。

吉田光雄事務局長の開会の言葉から始まり、喜古勝弘会長挨拶のあとに、議長には宍戸富雄氏が、書記には樋口敏幸氏が任命され議事に移りました。

平成二十五年度事業報告と収支決算報告があり、出席者全員で承認。平成二十六年年度の事業計画・収支予算案も承認

四月に消費税率が8%に上がり最初の相談会でしたので、三月までの増税駆け込み需要後で不安な相談会でした。

また、参加事業者も色々な行事が重なり五事業所の出席となり、リフォーム会員の半数の参加でしたので、結果は相談件数が四件と、イベントとしましては少し寂しい今回の相談会でした。

しかし、相談会に来られたお客様は現在進行中の施主様の来場でしたので、ショールーム内での総合的な打合せなどを行いました。また、住宅リフォームセンター担当書記の宮崎寛子氏も出席し親睦の輪を広げました。

事務局長 吉田 光雄

最後に打ち上げを養老乃瀧において クリナップ営業、ショールーム女性アドバイザーと親睦を深めながら席を閉じました。

会計 須藤 繁雄

春の住宅相談会

ショールームを
上手に活用

六月一日(日)クリナップショールームにおいて、福島住宅リフォームセンター主催春の住宅相談会が開催されました。

六月一日(日)クリナップ営業、ショールーム女性アドバイザーと親睦を深めながら席を閉じました。

会計 須藤 繁雄

組合員全員による「福島所や消防組みの目印としたキヤリ唄(福島土突唄)もの」の振りが披露されました。

また、アトラクションとして波恵ダンス・カルチャ

四月に消費税率が8%に上がり最初の相談会でしたので、三月までの増税駆け込み需要後で不安な相談会でした。

また、参加事業者も色々な行事が重なり五事業所の出席となり、リフォーム会員の半数の参加でしたので、結果は相談件数が四件と、イベントとしましては少し寂しい今回の相談会でした。

しかし、相談会に来られたお客様は現在進行中の施主様の来場でしたので、ショールーム内での総合的な打合せなどを行いました。また、住宅リフォームセンター担当書記の宮崎寛子氏も出席し親睦の輪を広げました。

事務局長 吉田 光雄

最後に打ち上げを養老乃瀧において クリナップ営業、ショールーム女性アドバイザーと親睦を深めながら席を閉じました。

会計 須藤 繁雄